

東方台地コミュニティ～楽しみながら実践する自主事業～

東方台地コミュニティ推進協議会(以下「東方台地コミュニティ」)は国分寺東小に隣接する友愛館とけんこう広場を拠点に活動しています。国分寺地区におけるコミュニティ施策の歴史は栃木県内でも古く、東方台地コミュニティは土地区画整理事業と小学校新設により小学校区をベースに1979年に設立されました。対象地域は駅東～柴と広範囲にわたり、13自治会の他、柴工業団地も含まれ、住戸は約1200戸を擁しています。初期の事業内容は健康づくりと住民の親睦を兼ね、ソフトボール・グランドゴルフ・卓球などスポーツを中心としていました。東方台地コミュニティの長年の運営に加え、2006年度に地域の夢が実って友愛館とけんこう広場が整備されたこと

により拍車がかかり、今では自主事業による活動が多岐にわたっています。コミュニティフェスティバル、地域交流会、環境美化活動、スポーツ大会、料理教室、凧あげ・餅つき大会などの子ども事業などが年間を通して実施されています。東方台地コミュニティの運営は、役員による幹事会(1回/月)の他、5つの部会として高齢者のいきいき部会、青壮年部会、子供育成部会、婦人部会、そして自治会長が兼任する理事会により運営されています。さらに、登録制により事業を行うときに協力してもらう協力部会(2015年度現在43名)があり事業運営の原動力になっているそうです。



凧揚げ(けんこう広場と友愛館)

☆写真で比べる
国分寺東小学校周辺の歴史
創立時1981年(左)と
その30年後2011年の写真
(協力/国分寺東小学校)



つながッテルね!
条例13条

市民の責務 ⇒ 自治基本条例 第13条

- (1)市民、議会及び市は、まちづくりを推進するために、それぞれの立場を理解し、目的を共有し、相互に依存することなく力を合わせて、その実現に努めるものとする。
- (2)市は、市民の自主的なまちづくり活動を促進するために、必要な支援を行わなければならない。